



わらべ保育室だより

～冬号～

発行 わらべ保育室
庄原市西本町二丁目12-9
TEL 0824-74-6770
一般社団法人
里山こども未来会議
庄原市西本町二丁目8-11
TEL 0824-74-6636
庄原市児童福祉課
児童福祉係
TEL 0824-73-1192

あけましておめでとうござります



新しい1年が始まりました。今年も安心して預けられる病児・病後児保育室であるよう努めていきますので、どうぞよろしくお願いたします。

新型コロナウイルス感染症の予防のため、気が抜けない日々が続いています。また、寒くなり、インフルエンザやウイルス性胃腸炎など感染症の流行しやすい時期です。引き続き、生活リズムを整え、手洗いうがい、マスクの着用でしっかりと予防し、健康に冬を過ごしましょう。



わらべ保育室を利用するには

利用希望日の前日、もしくは利用希望日に庄原こどもクリニックを受診してください。

そこで、医師により利用可能と判断された場合、「**医師連絡票**」を受け取り、利用時に必ずご持参ください。

医師連絡票がないと、保育ができませんので、忘れずに持って来てください。



嘔吐・下痢の時何を食べていいの？

●水分を十分補う●

①水分補給が1番大切です。下痢で水分が失われるので、水分を摂る必要があります。

(例 OS-1, アクアライトなど)

②食欲のない時は、無理に食べさせる必要はありません。むしろ控えめにして胃腸を休ませてあげましょう。

●何を食べるか、便と相談●

*便が水のような時には、水分を中心に。番茶、みそ汁、経口補水液、すりおろしリンゴなど

*便がどろどろの時は、どろどろの食べ物を。豆腐、パン粥、人参やかぼちゃの煮つぶしなど

*便が軟らかい程度なら、軟らかい食べ物を。おかゆ、うどん、白身魚の煮つけ、野菜煮など



わらべ保育室を利用する時はどんなご飯がいいの？

●いつも通りご飯が食べられそうな時には、子どもさんの好きな物を持って来てください。お弁当やおにぎりなど買って来られてもいいです。電子レンジや冷蔵庫もあるので対応可能です。



●喉が痛くてなかなか食べられない時には、喉越しの良いおかゆやうどん、ソーメンを、タッパーなどの密閉容器に入れて持って来てください。ゼリーなども喉越しが良くて食べやすいようです。



●下痢などであまり食べられない時には、おかゆ、よく煮たうどん、柔らかい食パン、果物など持って来てください。



●おやつも普段食べられているお菓子や、バナナ、ゼリーなど持って来てください。

●ミルクを飲まれる子どもさんは、いつものミルクの量より少し多めに用意してください。

☆わらべ保育室 利用時持ってくる物☆

◆必要書類 初__日 ①利用申請書 ②医師連絡票・与薬依頼書 ③家庭との連絡票
2日目以降 ①家庭との連絡票

◆持参物

- ①おさんの保険証・各種受給者証等・印鑑 (利用の初日のみ)
- ②母子手帳 (利用の初日のみ)
- ③処方されている薬 お薬手帳
- ④飲み物 (お茶、イオン飲料など)
- ⑤昼食・おやつ (午前・午後2回分) ※授乳中の方はミルクと哺乳瓶
- ⑥着替え (服 上・下2~3枚・肌着2~3枚・下着2~3枚)
- ⑦おしぼり用ハンドタオル2枚・食食用エフロン1枚 (必要な方)
- ⑧箸・スプーン・フォーク ⑨歯ブラシ・コップ ⑩手拭きタオル
- ⑪紙パンツ (多めに)・お尻拭き
- ⑫汚れ物入れ袋 (ビニール袋等3枚程度)
- ⑬お気に入りの本・おもちゃ

